

## 【NEWS RELEASE】

2022年2月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

## 第3回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」間接金融部門 銅賞受賞について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、環境省が選定する第3回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン（以下、本アワード）」の間接金融部門において、「銅賞」を受賞いたしました。

本アワードは、ESG 金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、社会にインパクトを与えた機関投資家、金融機関、企業等に対して、環境大臣がその先進的取組等を表彰し、広く社会で共有し、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的とした表彰制度です。この度の受賞により、2019年度に開催された「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」に引き続き、2度目の銅賞の受賞になります。

SMBC グループは、「SMBC グループ サステナビリティ宣言」を持続可能な社会の実現を目指す上での基本姿勢とし、2020年度から2029年度までにグリーンファイナンスおよびサステナビリティに資するファイナンスを30兆円実行する目標等を掲げています。このようなコミットメントや、取締役会の内部委員会であるサステナビリティ委員会、並びにグループ CSuO（Chief Sustainability Officer）による監督・執行体制のもとサステナビリティ経営を実践している点が評価され、この度の受賞に至りました。

こうした取組に加え、三井住友銀行では、再生可能エネルギー等のグリーン適格プロジェクト向け融資を裏付け資産としたグリーン預金の国内金融機関初の取扱開始や、環境・社会課題解決に取り組むコミュニティ「GREEN×GLOBE Partners」での共創ワークショップ等の開催、お客さま向け温室効果ガス排出量可視化サービスの開発など、お客さまのサステナビリティ課題解決に向けて幅広く取り組んでおります。

SMBC グループは昨年、「SMBC Group GREEN Innovator」を掲げ、グループのノウハウ集約・異業種連携による、金融の枠に捉われない多様なソリューションの開発等を加速させております。本取組のもと、SMBC グループ及び三井住友銀行は、お客さまが抱える多様なサステナビリティに関する経営課題の解決を支援することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（ご参考）

- 「第3回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」について

URL：<http://www.env.go.jp/press/110629.html>

- 「グリーン預金」の取扱開始について

URL：[https://www.smbc.co.jp/news/j602267\\_01.html](https://www.smbc.co.jp/news/j602267_01.html)

- GREEN×GLOBE Partners について

URL：<https://ggpartners.jp/>

- 温室効果ガス排出量の算定・可視化クラウドサービス「Sustana」について

URL：[https://www.smbc.co.jp/news/j602435\\_01.html](https://www.smbc.co.jp/news/j602435_01.html)

以 上